

nichicon

今こそ

V2H

昨年度より大幅UP!!

国の補助金を活用するチャンス!!

令和7年度補正「クリーンエネルギー自動車の普及促進に向けた充電・充電設備等導入促進補助金」



個人宅※1



マンション

130 補助上限額
万円
(昨年度65万円から大幅UP!)

機器※2

補助率×1/2
上限75万円※3 (昨年度50万円)

工事※4

上限55万円
(昨年度15万円から大幅UP!)



公共施設
災害拠点

170 補助上限額
万円

機器※2

補助率×1/2
上限75万円

工事

上限95万円



その他施設

130 補助上限額
万円
(昨年度65万円から大幅UP!)

機器※2

補助率×1/2 (昨年度1/3)
上限75万円 (昨年度50万円)

工事

上限55万円
(昨年度15万円から大幅UP!)

申請期間※5：令和8年7月17日(金)17時～9月30日(水)17時

予算額を超過する申請が入った場合、受付期間内でも申請受付が中止になります。お早めに!
国の補助金以外にも、自治体が出している補助金もあります。

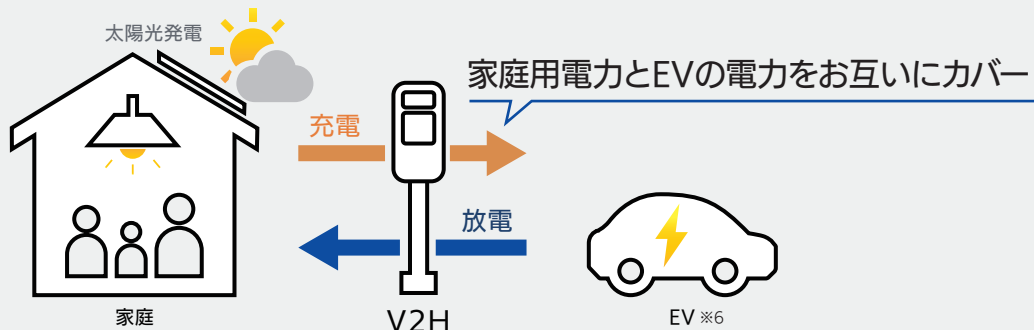


▲各自治体の補助金情報

V2Hとは

Vehicle to Home

電気自動車に搭載されたバッテリーの電力を家庭用電力として活用する仕組み。



スピーディーな充電が可能

200V/3kWの普通充電に対して、
最大約2倍のスピード(最大6kW
未満)で充電できます。

太陽光発電を有効活用

太陽光発電とEVを組み合わせ、
自宅で作った電気を上手に「家産
家消」することで、毎日の節電をより
加速できます。

停電対策

EVから電気を取り出せるV2Hシ
ステムがあれば、災害などによる停電
時に、EVが非常用電源になります。

※1.EV等を保有または発注済みの場合に限り。 ※2.補助対象機種の型番、補助額については次世代自動車振興センターのHPをご確認ください。<https://www.cev-pc.or.jp/> ※3.機種別(モデル別)の補助上限額については次世代自動車振興センターのHPの補助対象機種一覧でご確認ください。 ※4.工事費は工事内容によって補助内容が異なります。詳しくは販売店様にご確認ください。 ※5.国の補助金・スケジュール等の詳細は次世代自動車振興センターのホームページをご覧ください。<https://www.cev-pc.or.jp/hojo/v2h.html> ※6.接続対象車両については、弊社ホームページ「対応車種」をご確認願います



◀次世代自動車振興
センターのHP



V2Hシステム 新型「EVパワー・ステーション®」VSG3シリーズ※7

プラグホルダ (操作部)

パワーユニット (本体)



シルバーメタリック



ブロンズメタリック

停電したら、EVから家へ自動で放電

停電が発生した際にEVから自動で家に放電します。車両が接続（コネクタロック）されていれば、暗闇の中で複雑な操作をする必要がありません。自立出力も6kVAとパワフルで、200VのエアコンやIH調理器も使用できます。

セパレートタイプでさまざまな駐車スペースに対応

パワーユニット（本体）とプラグホルダ（操作部）をセパレート化し、小型・軽量化することで、さまざまな設置方法が可能に。駐車スペースに合わせて最適な組み合わせで導入できます。

省スペース設置

パワーユニット（本体）もプラグホルダ（操作部）もコンパクト＆シンプルなデザインです。

パワーユニット（本体）：W 470mm×H 620mm×D 200mm（突起部除く）

プラグホルダ（操作部）：W 160mm×H 355mm×D 160mm（突起部除く）

希望小売価格：1,280,000円（税抜）

トライブリッド蓄電システム® ESS-T5シリーズ/ESS-T6シリーズ※7



トライブリッド蓄電システム®の
V2Hも補助金が出ます



電気自動車を大容量蓄電池としても活用

系統電力からだけでなく、太陽光発電や蓄電池から電気自動車へ最大9.9kWのハイスピードで充電が可能です。太陽光発電を電気自動車に充電し、ご家庭や走行に使うことでエネルギーコストの削減につながります。停電時には、電気自動車の大容量バッテリーからご家庭に電気の供給も行えるので、もしもの災害時も安心です。

V2Hスタンド：W470×H620×D197mm（取付金具・突起部含まず）

V2Hボット®：W160×H355×D160mm（取付金具・突起部含まず）

希望小売価格：V2Hスタンド、V2Hボット®1,900,000円（税抜）



トライブリッドインバータ

V2Hボット®

V2Hスタンド

蓄電池ユニット



トライブリッド蓄電システム®とは…

太陽光発電と蓄電池とEV、3つのエネルギーをまとめて効率よく制御する、ニチコンが世界で初めて開発した家庭用エネルギーシステムです。

V2Lシステム「パワー・ムーバー® ライト」※7



V2Lも補助金が出ます



EVパワー・ステーション「パワー・ムーバー®ライト」は電気自動車（EV）の蓄電能力、プラグインハイブリッド車（PHEV）の発電・蓄電能力、燃料電池自動車（FCV）の発電能力を活用し、電気機器に電力供給を行う装置（V2L: Vehicle to Load）です。非常時も安心の3.0kW（1.5kW×2口）出力です。

W553×H456×D292mm（突起部含む）／希望小売価格：480,000円（税抜）

※7. 補助対象機種の型番、補助額については次世代自動車振興センターのHPをご確認ください。https://www.cev-pc.or.jp/

製造元

ニチコン株式会社

京都市中京区烏丸通御池上 7 604 - 0845

https://www.nichicon.co.jp/

製品に関するお問い合わせ

☎ **0120-215-030**（フリーダイヤル）

受付時間：月曜日～金曜日 午前9時～午後5時（土・日・祝日・休業日は除く）

番号選択：②EVパワー・ステーション® / パワー・ムーバー® ⇒ 番号選択：①購入前相談、②施工、③操作方法、④エラー・故障

なお、トライブリッド蓄電システム®に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

番号選択：①家庭用蓄電システム / トライブリッドのオプションV2Hスタンド ⇒ 番号選択：①購入前相談、②施工、③操作方法、④エラー・故障



販売店